

コミュニティ・スクール 牟礼中だより

～ めざす学校像 ～
生徒が自慢する学校
教職員が誇りをもつ学校
家庭や地域から信頼される学校

生徒数	
1年	84名
2年	67名
3年	77名
合計	228名

令和3年2月号 TEL 23-4830

今月の学校の様子をお知らせします

< 学校運営協議会 >

12日に今年度最後の学校運営協議会が開かれました。会では、「新型コロナウイルス感染症対策に伴い規模の縮小、または中止された今年度の行事」「来年度の学校運営方針」「今年度の本校の教育活動に対する評価」などについて協議が行われました。



委員の皆様からは、生徒たちが「大きな声で挨拶をしていること」「ボランティアベストを着用して生き生きと活動していること」などのお褒めの言葉とともに、よりよい学校になるための励ましのご意見もいただきました。

牟礼中学校は、これからも、地域の力となり、地域の皆さまから信頼されるように頑張っていきます。これまでと変わらぬご支援・ご協力をお願いします。

< 立志式 >

2日に、2年生が本校体育館で立志式を行いました。まず、一人ひとりがステージの上で将来の夢や目標を発表しました。その後、文字に込めた、それぞれの今後の目標を、式に参加してくださった保護者に向け、披露しました。

本校の曲教頭からは「知識の風を受けて、志高く舞い上がれ」という激励の言葉が贈られ、生徒たちは高い志を秘めた真剣な目で、その言葉を受け止めていました。

牟礼中学校は、家庭・地域と力を合わせて、生徒たちの立志を祝福し、その志を心から応援します。



< グローイングハートプロジェクト >



15日に1年生を対象に各学級1時間ずつ、本校スクールカウンセラーの結城博実心理士による『思春期グローイングハートプロジェクト事業』を実施しました。

この事業は心の専門家であるスクールカウンセラーによる「心理教育プログラム」の実施により、規範意識や責任感、他者への思いやりなど子どもたちの心の育成を図るものです。今回は、1年生である今の自分と、なりたい2年生の自分を比較することで、今自分がやるべき事を考えるというライフスキル(日常生活で生じる様々な問題や要求に対し、より建設的かつ効果的に対処するために必要な能力)のトレーニングを行いました。

< 非常食の提供を受けました >

この度、防災教育に役立ててほしいとのことでマツダ株式会社から災害備蓄食品の提供があり、17日に全校生徒に配付しました。ちょうどこの4日前に福島県と宮城県で震度6強の揺れを観測する地震があり、現在も多くの方が避難所で生活しなければならなくなっています。

教室では生徒に配付する時に、「地震や台風、集中豪雨等の自然災害の恐ろしさについて」、「被災された方の避難所での生活について考えることの大切さ」「災害時の備えの重要性について理解し、日頃から家族と話し合っておくこと」なども、併せて指導しました。ご家庭でも話題の一つにさせていただけたらと思います。



※ この『コミスクだより』は、牟礼中ホームページでもご覧になれます。写真等をカラーでご覧になりたい方は、ぜひアクセスしてみてください。

牟礼中学校ホームページ <http://www.c-able.ne.jp/~hofumure/>